

地域おこし協力隊 通信 VOL.71

お問い合わせ先
 (観光振興) 企画政策課 企画政策グループ
 電話 5-1114 告知端末機 5-8814
 (集落支援) 地域おこし協力隊問寒別事務所「ほっと」
 電話・告知端末機 9-7367

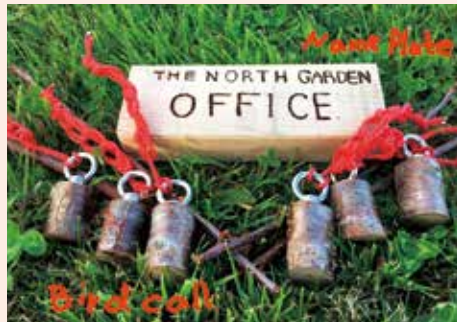
集落支援担当 江坂文昭隊員



幌延町地域おこし協力隊に採用していただき、おかげさまで1年が経ちました。素晴らしい黄葉の秋、厳しいけれど凜とした冬、沢山の花々が一斉に咲き乱れる春、短いけれど緑豊かな夏を通じ、何とか1年を過ごすことができました。

長引くコロナ禍の中でイベントの多くが中止となり、なかなか町の人々とお顔を合わす機会がないことや個人的な旅行も思うように行けないことが残念ですが、個人的には充実した1年でした。

今春からトナカイ観光牧場の花壇の整備をお手伝いしています。雑草を一生懸命刈り、来年の春には自由にお子様方が走り回ったり、お弁当を広げていただいたりできる広場にできれば良いと考えています。



休憩時間に花壇に植えられている桜と天塩研究林の間伐材で工作をしました。

観光振興担当 吉原ゆりか隊員



こんにちは、地域おこし協力隊の吉原ゆりかです。先日、捕れたての鮭をいただき、初めて自分でいくらを作りました。想像していたよりもポロポロ剥がれて、簡単！なんて思いましたが、鮮度が良い卵だから、ということを知りました。漁師さん、捌いてくれた方、命をつなげてくれる鮭に感謝し、美味しくいただきたいと思います。

この春から貞廣隊員と一緒に、特産品開発のために問寒別の遠藤雅樹さんから木工・トナカイ角の加工技術を学んでいます。ものづくりの楽しさを感じつつも、難しさを痛感しながら毎月の研修に励んでいます。



今回、幌延町産ミズナラ樽を作ったときに発生する端材を使い、ペン立てを作りました。飾りにはトナカイの角を、塗装には貞清養蜂園の幌延町産ミツロウのワックスを使った「幌延町産」にとことんこだわった作品で、町民の方が利用する各所の窓口に設置いただく予定です。より多くの方に、幌延の資源の豊かさと遠藤さんの技術・私たちの活動について知っていただき、少しでも興味をもっていただける機会になればと思っています。ミズナラは端材とは言え、重厚感のある良質の木材で、それに完全国産のミツロウを使ったワックスで塗装すると、美しさが際立ちます。今後も様々な形で資源を活用し、町民の方が誇りに思う幌延町の財産を作っていきたいです。